科目ナンバリング							
授業科目名 <英訳>	テストテイキングⅠ（全・英）-E3 Test Taking I (All Faculties, English)-E3			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 須川　いずみ		
群	キャリア形成科目群	分野(分類)	国際コミュニケーション		使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・前期	曜時限	火2	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

留学を考えても考えなくても、英語の重要性はますます高まってきている。しかも学生にとって使える英語力を身につけることが、就職に当たっては大きな課題である。本授業は、学生が留学する時の国際的英語スタンダード試験であるTOEFL iBT 60点を目標にして、高度な総合的英語力を獲得のために努力する。ただし、教室なので最初はTOEFL ITPで自分の実力を確認することから始める。もっとも英語力の底上げに大切なボキャブラリー・ビルディングのために毎回のボキャブラリー・クイズ、接頭語、接尾語、イディオムを含む語彙練習など様々な教材で学習する。また、TOEFL iBTでは読む文章も長く、リスニング、スピーキング、ライティングもある。特にスピーキング、ライティングにおいてもリスニングが入っているので聴く力を上げることが何より大切である。リスニングも会話文から専門のレクチャー問題やディクテーションまでリスニング練習に時間を割くことになる。また、TOEFLは最も標準で論理的な文章が使用されているので、辞書を使わずにエッセイや学術的文章を読むことを中心に読解問題を練習して、TOEFL iBTレベルの長い文章を効率よく読む練習をする。基本的にこの授業はトレーニングの場なので、授業への参加が不可欠である。

[到達目標]

・TOEFL iBTで最低でも60点をとれるようにトレーニングする。
・リスニングについて、細かい点より全体の意味が把握できるようにスピードに慣れる。スピーキングやライティングにもリスニングがあるので、会話文からレクチャーまでリスニング問題に取り組む。
・訳読ではない英語によるパラグラフ・リーディングを練習し、スピードを上げて、量を読むことができる。
・以上の下支えとして、イディオムを含む語彙力をつける。

[授業計画と内容]

・授業予定

1週目　オリエンテーションとTOEFLトライアウトPartI
2週目　TOEFLトライアウトPartIIとIII
3週目　TOEFLトライアウト のライティングとリビュー
4週目　イディオム練習、リスニング、トピックセンテンスを意識した読み方
5週目　イディオム練習、語彙練習、会話文リスニング
6週目　イディオム練習、語彙練習、レクチャーリスニング、
7週目～10週目　イディオム練習、リスニング、スピーキング練習
11～13週目　イディオム練習、リスニング、TOEFLiBT リーディング
14週目　イディオム練習、リスニング、TOEFLiBT ライティング
15週目　試験
16週目　フィードバック

テストテイキングⅠ（全・英）-E3(2)へ続く↓↓↓

テストテイキングⅠ（全・英）-E3(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

単語テスト２０％、平常点（クラスレスポンス、クラスワーク、小テスト）５０％、試験３０％を基本に総合的に判断する。
原則として出席の三分の一以上欠席の場合単位を与えない。

[教科書]

プリントを配るので、この授業ではファイルを準備する必要がある。
※前後期で異なる教材を利用する。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

完全にトレーニングの授業である。毎回の単語試験のための準備と授業で学習した語彙やイディオムの復習が必要である。期末試験でそれを確認する。日頃英語を聞く量を増やすためにBSの英語ニュースだけに留まらずBBCやCNNを聞いて英語のスピードに慣れてもらいたい。また英字新聞など普段から英語で読む習慣を持つといい。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]